

令和4年度 議会報告会 報告書

開催日時	令和4年11月11日(金) 15時00分～16時30分	会場	名張市役所 大会議室
相手方名	全市民	参加人数	10人
出席議員	福田博行 吉住美智子 幸松孝太郎 山下登 足立淑絵 藤川美広		
	質問・意見	懇談会等での返答	対応
1	議会活動報告にコロナに関する項目がないが、これまで討議、検討されてきたことを教えてほしい。令和3年度の決算では積立金も多く残している。そうした観点から見ても、コロナに関する報告が全く書かれていないのはいかがなものか。	コロナウイルスが発生した当初は感染防止の観点から通常の一般質問を中止したが、コロナに関する質問時間は確保し、議論を重ねてきた。 年4回の定例会において、各議員がいただいたご意見や現状を反映させ一般質問及び質疑を行っている。また、議会としてコロナに関する要望書を作成し、市長に提出した。 全員協議会では、コロナ対応予算を活用した各事業の提案に対し、各議員が質問、提案をしている。	■当日の返答どおり
2	国から30数億円のコロナ関連予算が付いているが、使用しなかった予算は4億円程度返還している。 本当に有効に使われてきたのか。 困っている市民、特に中間層に目を向けて支援する政策を提言してほしい。 また、その内容が報告にないのはなぜか。	用途が限定されている予算もあるが、各予算が有効に使われているかを議会がチェックしている。 行政から提案される予算の使い方について、各議員が精査し、質問及び提言を行い、最終的に議会で可決し、予算が執行されている。 議会報告会の進め方については、限られた時間の中で、ご意見をいただく時間を多く割り当てたため活動報告を集約して作成した。 いただいたご意見、ご指摘を真摯に受け止め、今後の進め方を検討していく。	■当日の返答どおり
3	今回初めて参加したが、これまでも議会報告会はあったのか。	これまでは15地域の地域づくり組織ごとに議会報告会を行ってきた。 加えて、本年度より全市民対象の報告会を実施することとした。 「いずる議会」として議会から出向き、議会報告会や懇談会、意見交換会を実施していく。	■当日の返答どおり ■その他（議会報告会に関する情報発信は議員個人からも積極的に行う。）

	質問・意見	懇談会等での返答	対応
4	「市立病院の経営に関する提言書」について書かれているが、どこで行き詰っているのか具体的な説明がないため、理解ができない。経営改革より先にやることのあるのではないか。	税金を市立病院に繰り出してでも救急医療を維持し市民の命を守ることが重要であると考えているが、ここ数年、繰出金が過大になっている。 抜本的な改革が必要ではないかとの考えから、政策調査部会で協議の上、提言書を提出した。現在、前市長が設置した「名張市立病院在り方検討委員会」において経営に関する検討が進められており、令和5年2月に答申が出る予定である。 議会においては、この答申を踏まえ議論を行っていく。	■当日の返答どおり
5	中学校給食について、市長の答弁では、センター方式、PFI手法での導入を基本として令和9年度に実施するとなっているが、小学校と同じ自校方式が良いという市民の声がある中で、議員はどう考えているのか。令和9年では遅すぎる。子どもが大事と言いながら、何をしているのかと感じる。	各党派の代表で構成されている政策調査部会において、実施方式、早期実現を含めた中学校給食について議論、検討をしている。 政策調査部会としての意見をまとめ、議長から市長に報告する。 子ども達の状況や学校施設の老朽化なども考慮しながら検討する必要がある。	■当日の返答どおり
6	三重県内で名張市だけ中学校給食が無いのは大変な問題である。 時間がなく、パンやおにぎり一個という子どもたちがいる現状の中で、少しでも早く実施してほしいのが市民の声である。 何を優先するかを考え、早期実施を目指してほしい。	中学校給食実施には10億円以上の費用が必要であるが、固定資産税増税をお願いした時点では、財政調整基金が59万円であった。将来負担比率は160%を超えており、借金をして実施することも困難であったが、市民の協力により、財政調整基金が12億円となり財源が確保できた。 実施方式を決定するための調査を市がする予定であり、現在は事前準備の段階である。	■行政側に伝える
7	議会報告会の回数を増やして、予算や決算についても市民の意見を聴く場を設けてほしい。	様々なご意見をいただきながら、より良い議会報告会に変えていく。 市民の声を聴き、納得していただける議会報告会を継続して開催していく。	■当日の返答どおり
8	市立病院に関しても伊賀市議会と話し合いながら進めてほしい。	伊賀市議会との連携をさらに強めていく。	■当日の返答どおり
9	議会の事をもっと知らせてほしい。 傍聴をしやすくしてほしい。	本議会や委員会はYouTubeでもライブ配信を行っている。	■当日の返答どおり